

令和 7 年 2 月 定例教育委員会議事日程

日時 令和 7 年 2 月 4 日 (火)

午後 3 時開議

場所 市川市役所第 2 庁舎 大会議室

- 1 開会
- 2 会議成立の宣言
- 3 議事日程の決定
- 4 議案第31号 令和 7 年度教育行政運営方針の策定について
- 5 報告第20号 市川市教育振興審議会条例等の一部改正に関する臨時代理の報告について

報告第21号 令和 6 年度市川市一般会計補正予算(第 7 号)(うち教育に関する事務に係る部分)に関する臨時代理の報告について

報告第22号 令和 7 年度市川市一般会計予算(うち教育に関する事務に係る部分)に関する臨時代理の報告について
- 6 その他
- 7 閉会

令和 7 年 2 月 定例教育委員会提出議案

議案第31号 令和 7 年度教育行政運営方針の策定について・・

教育総務課

別冊 1

報告第20号 市川市教育振興審議会条例等の一部改正に関する
臨時代理の報告について・・・・・・・・・・

教育総務課

別冊 1

報告第21号 令和 6 年度市川市一般会計補正予算(第 7 号)(うち
教育に関する事務に係る部分)に関する臨時代理の
報告について・・・・・・・・・・

教育総務課

別冊 1

報告第22号 令和 7 年度市川市一般会計予算(うち教育に関する
事務に係る部分)に関する臨時代理の報告について

教育総務課

別冊 1

その他 (1) 令和 6 年度「二十歳の集い」(成人式)開催結果に
ついて・・・・・・・・・・

社会教育課

1

その他 (2) 令和 6 年度教育実践記録論文について・・・・・・・・

教育センター

3

令和6年度「二十歳の集い」(成人式)開催結果について

1. 日 時 令和7年1月12日(日)
 【午前の部】 11時00分～12時00分
 【午後の部】 14時30分～15時30分
2. 場 所 市川市文化会館(てこなホール)
3. 対 象 者 平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれ
4. 記 念 品 ステンレス製タンブラー

5. 参加者数

	今回(令和7年1月)	前回(令和6年1月)
対象者数	4,392 名 (▲7名)	4,399 名
午前の部	1,428 名	1,408 名
午後の部	1,453 名	1,314 名
合 計	2,881 名 (+159名)	2,722 名
参加率	65.6% (+3.7%)	61.9%

※令和6年1月実施より2部制

6. 式典概要

(1) 式 典

- 【前半】 ①オープニング公演(競技チアダンスチーム SHININGPLANETS)
 ②市長祝辞 ③来賓紹介 ④実行委員代表挨拶
- 【後半】 ①いちかわかるたクイズ ②市川市名所クイズ
 ③祝賀公演(歌手/一華ひかり)

- (2) 会 場 大ホールにて式典/小ホールにてライブ中継

(3)フォトスポット 実行委員が考案した撮影場所を2箇所
文化会館が保有する金屏風を利用した撮影場所を2箇所
計 4箇所のフォトスポットを設置

(4)特設サイト

(5)式典の模様を当日からアーカイブ配信
配信期間:式典当日から1月31日(金)まで

(6)ビデオレター・メッセージ

小・中学校卒業時の担任の先生からのビデオレターやメッセージを配信
配信期間:令和6年12月23日(月)から1月31日(金)まで

(5)従事職員 教育委員会 105名
市長部局 8名
計 113名

令和６年度 教育実践記録論文について

【一般部門】

賞	学校名	応募者	よみがな	職	教科等	研究テーマ
最優秀賞	大和田小学校 国府台小学校 菅野小学校 柏井小学校 新井小学校 信篤小学校 福栄中学校 大洲中学校	池田 文乃 槇峰 真紀子 不老 明日華 白鳥 浩子 平沢 文恵 浅見 唯 赤羽 知里 七星 佳世子	いけだ あやの まきみね まきこ ふろう あすか しらとり ひろこ ひらさわ ふみえ あさみ ゆい あかはね ちさと ななほし かよこ	養護教諭	健康教育	養護教諭が行う「不登校・不登校傾向」児童生徒支援の可視化の試み ～個別支援記録シートと事例検討会の有効性の検討～
優秀賞	市川小学校	時田 裕	ときた ゆたか	教諭	国語	ICT機器を活用した書評文執筆の実践について —『魔女の宅急便』シリーズからテーマを見つけて(6年)—
優秀賞	塩焼小学校	川口 麻衣子	かわぐち まいこ	教諭	情報教育	自分の思いを豊かに表現できる子の育成 ～国語科におけるICT活用を通じた伝える力の向上～
優良賞	第五中学校	荒井 克典	あらい かつのり	教諭	教育相談	「校内教育支援センターの支援と成果」 ～2校14年を振り返る～
優良賞	第二中学校	溝口 浩司	みぞぐち ひろし	SSS	その他	「自己決定できる主体的な学び」による『学びに向かう力』の育成を目指して ～AARサイクルを基軸にした単元テストと理科の授業とを連動した取組から 見えてきたこと～
奨励賞	百合台小学校	大野 沙央理	おおの さおり	教諭	国語	自立した読み手の育成 ～国語科の学習を通じた不読率の低減を目指して～
奨励賞	国分小学校	塚田 いつか	つかだ いつか	教諭	学級経営	対話を通して非認知能力を育てる 学校教育目標達成に向けた学級での取り組み
奨励賞	平田小学校	高橋 由子	たかはし ゆうこ	教諭	学級経営	人間関係を構築し、楽しく学べる学級集団づくり ～オリジナルキャラクターを活用して～
奨励賞	菅野小学校	皆川 文央	みなかわ ふみひろ	教諭	情報教育	新しい社会を生き抜く子どもたちへのICT機器を活用した 学校教育の推進

【フレッシュ部門】(5年目以下)

賞	学校名	応募者	よみがな	職	教科等	研究テーマ
優秀賞	菅野小学校	濱野 稜平	はまの りょうへい	教諭	総合的な 学習の 時間	共に生きる菅野っ子を目指した総合的な学習の時間 ～総合的な学習の時間を通じた児童の主体性の育成とその手立て～
優秀賞	菅野小学校	若林 健太	わかばやし けんた	教諭	学級経営	This is me!! ～互いの個性を認め合える学級を目指して～
優良賞	中国分小学校	石井 清弘	いしい きよみつ	教諭	外国語	「個別最適な学び」を取り入れた外国語科における授業実践 ～ICTの効果的な活用を通して～
奨励賞	菅野小学校	千葉 達也	ちば たつや	教諭	情報教育	子供に興味関心を持たせるICT活用
奨励賞	信篤小学校	原 直也	はら なおや	教諭	算数・数学	算数科における自分の考えを表現できる子の育成

令和7年2月定例教育委員会
別冊 議案・報告

議案第31号 令和7年度教育行政運営方針の策定について

報告第20号 市川市教育振興審議会条例等の一部改正に関する臨時代理の
報告について

報告第21号 令和6年度市川市一般会計補正予算(第7号)(うち教育に関する
事務に係る部分)に関する臨時代理の報告について

報告第22号 令和7年度市川市一般会計予算(うち教育に関する事務に係る
部分)に関する臨時代理の報告について

議案第 3 1 号

令和 7 年度教育行政運営方針の策定について

令和 7 年度教育行政運営方針の策定について、教育委員会の議決を求める。

令和 7 年 2 月 4 日 提出

市川市教育委員会

教育長 勝 山 浩 司

理 由

令和 7 年 2 月市議会定例会において、教育長が令和 7 年度教育行政運営方針の演説を行うに当たり、これを定める必要がある。

これが、この議案を提出する理由である。

令和 7 年度

教育行政運営方針

市川市教育委員会

演説に先立ち配布用として作成しましたので、当日の演説と表現その他に差異がありますことをご了承ください。

このたび、市内学校において、子どもたち、保護者をはじめ市民の皆様の信頼を失う盗撮が疑われる事案が発生いたしました。このような事態に至ったことは、痛恨の極みであり、深くお詫び申し上げます。

教育委員会では、ただちにカウンセラーの派遣を行い、子どもたちの心のケアに努めるとともに、保護者の皆様へのご説明を実施しているところです。

子どもたちが一刻も早く日常生活を取り戻せるよう、安全・安心な教育環境を整えるとともに、再発防止に誠心誠意取り組んでまいります。

本日、令和 7 年 2 月市議会定例会の開催に際し、教育委員会を代表して、新年度の教育行政の運営に臨む所信の一端を述べさせていただきます。

はじめに

私は人生 100 年時代を見据え、100 年を豊かに生きるための教育の創造を掲げてまいりましたが、例えば我が国の義務教育の特徴を一言で表すとすれば、「知・徳・体」という言葉に集約されます。各教科の学習、児童生徒への対応や道徳教育、そして体育指導などを一体的に行う全人教育的なところに、その特質があり、知育偏重の欧米型の義務教育とは一線を画すものといえましょう。

また、多様な教育へのニーズは増大し、現在の義務教育は時代の変化に対応していないのではといわれる向きもありますが、昭和 33 年に示された学習指導要領では「児童の興味や関心を重んじ、自主的、自発的な学習をするように導くこと」とされており、令和の価値観と何ら変わらない記述があります。

そして、震災などの災害時における食料・物品の配給や電車に乗るために整然と並ぶ日本人の姿を見て世界の人々は驚きますが、このような日本人の「助け合う」「譲り合う」という、家庭教育とともに学校教育で培う「美德」は、これからも尊重すべきものと思います。

このように元来、我が国の学校が得意な「集団行動」的な部分は尊びつつ、そのうえで児童生徒の自主性を伸ばし、創造性の伸長が加われば、子どもたちや保護者の期待に応えられ、そして 100 年を豊かに生きるための教育の創造の実現が図られていくものと考えます。

教育行政運営の基本方針

次に、新年度の重要な施策について、「教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検・評価」の結果や、不登校児童生徒及び外国人児童生徒の増加など、本市の教育を取り巻く喫緊の課題を踏まえ、第４期市川市教育振興基本計画の基本方針であります、

「子どもたち一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進」、

「学びの質の向上と学びの保障の実現」、

「ともに支え合う学びの環境整備」の３点から述べさせていただきます。

「人をつなぐ 未来へつなぐ 市川の教育」の実現に向けて(重要な施策)

(1)子どもたち一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進

はじめに、「子どもたち一人ひとりの可能性を引き出す教育の推進」についてであります。

次の時代を担う子どもたちには、幅広い知識や創造的思考力だけでなく、他者と切磋琢磨しつつ、互いに認め合い、変化に対応する力が求められます。

そのために、地域の方々との関わりや ICT の効果的な活用などをおして、コミュニケーション能力や問題解決能力を育み、個々の児童生徒の力を最大限に伸ばす個別最適な学びと、協働的な学びの一体的な充実を図るとともに、自ら課題を見つけ、調べ、考えをまとめて、次につなげる力を育成する探究的な学習を一層推進し、さらなる授業改善を行ってまいります。

また、自己の考えを深めるためにも、学習において基本的な国語力を定着させ、言語能力を高めてまいります。

言語は、論理や思考の基盤であるだけでなく、感性や情緒の基盤でもありますので、本市が長年積み重ねてきました心を育てる読書教育に、より力を入れていきます。

本市の特色であります地域社会が一体となって学校と連携・協働を進める「つなぐ教育」に関しましては、基本的な生活習慣や社会性を育み、協力や助け合いの精神が自然と身につくよう、就学前期から小学校、中学校まで一貫した教育を進めてまいります。

そこでは、「知・徳・体」の調和がとれた成長を目指し、公立私立の幼稚園

教諭と保育士、小学校教職員との交流の充実により、発達段階に応じた子どもへの関わり方について、学び合い、相互理解を深めることで、有機的な幼保小一貫教育に取り組みます。

そして「知・徳・体」の基盤となる、基本的な生活習慣の定着や、体力の向上に努め、一人ひとりの子どもの能力を伸ばし、「生きる力」を育ててまいります。

(2)学びの質の向上と学びの保障の実現

次に、「学びの質の向上と学びの保障の実現」についてであります。

不登校児童生徒は、昨年度全国で 34 万人余りに上り、過去最多であります。本市におきましても同様の傾向にあり、加えて、不登校児童生徒の背景要因は多様化・複雑化しております。そのため、予兆のある段階から、児童生徒とその保護者に寄り添い、共感的理解と受容の姿勢を持つとともに、関係部署等との積極的な連携を進めます。

また、子どもたちの居場所の一つとして、小学校協力校にて開始し、効果のありました、校内教育支援センター「スペシャルサポートルーム」を令和 7 年度は小学校全校に開設するとともに、関係機関との意見交換会など、情報共有の機会の充実を図ってまいります。

不登校だけでなく、日本語の指導や特別な教育的支援を必要とする子どもも増加傾向にあります。すべての子どもがその持てる力を発揮できるよう、一人ひとりの状況に合った学びの機会の確保を図り、千葉県教育委員会への要請を強め、特別支援学級や通級指導教室の計画的な設置を行います。

また、子どもへのきめ細かな支援が行える体制を構築するため、各学校に「みらいサポーター」を配置いたします。

学校は、子どもたちにとって、自分の考えや気持ちを自由に表現できる、そして、心理的安全性が保たれる場です。

そのためには、学校教育の担い手である教職員にも、同様の心理的安全性が保てる勤務環境が重要であり、教職員の健康的な働き方は子どもの学校での健全な学びにつながります。

そこで、学校の部活動の地域展開を進め、児童生徒の選択肢の幅を広げるとともに、教職員の業務の適正化を図りながら、働き方改革を進めてまいります。

そのうえで、既存の学校配当予算の他に学校運営支援予算を創設し、各学校にて、学校や地域の特性を生かした取組等に活用できるようにいたします。

これにより、学校の自主的・自律的な学校運営を目指すとともに、併せて、学校の事務機能の強化を図ることも肝要だと考えます。

この考え方にに基づき、学校事務の効率性や正確性の向上を図るため、地域のブロックごとに置いている協議会での学校事務の共同実施を一層進め、学校間の連携による事務機能の強化と教育活動への支援につなげてまいります。

また、経験の浅い教職員層を中心とした指導力向上を目指し、各種研修を充実させていきます。

学校教育施設では、緊急時に避難所となる小学校体育館に冷暖房機を設置してまいります。また、小中学校のトイレの洋式化、学校の改修や整備、校舎建替など、安全で安心できる学校の環境づくりを着実に進めてまいります。

生涯学習施設では利用者の利便性の向上を図るため、老朽化した公民館や博物館の改修、図書館の維持管理等を適切に行います。

(3)ともに支え合う学びの環境整備

最後に、「ともに支え合う学びの環境整備」についてであります。

子どもたちのために家庭・学校・地域のさらなる連携を図り、全国的にも評価が高い、本市の学校運営協議会や地域学校協働本部の一層の充実と活用を進めてまいります。

生涯学習の推進につきましては、地域の大学との連携を引き続き行うとともに、公民館、博物館、図書館の活用をととして、地域の身近な学習拠点として多様な学びの場を提供いたします。

本市に置かれたとされる下総国府をはじめとする全国の国府が置かれたまちの魅力を発信するため、東京都府中市を皮切りにこれまで全国 5 か所で実施されてきた全国国府サミットを本市で開催し、国府の歴史的価値の普及に努めます。

国府台遺跡においては、国庁や^{こくが}国衙の遺構を確認する調査を継続して行ってまいります。

今後も、貴重な歴史的文化遺産を守り伝えていくため、国指定史跡曾谷貝塚

の保存活用計画と、同じく国指定史跡下総国分寺跡附北下瓦窯跡しもふさこくぶんじあとつけたりきたしたかわらがまあとの整備基本計画を策定いたします。

また、子どもたちの歴史・文化への理解と地域の愛着の醸成を図るため、市内所在の文化財などの地域資源を活用した教育を展開してまいります。

以上、新年度における重要な施策とさせていただきます。

むすび

結びに、縷々述べてまいりましたが、100年という人生を充実させるため、就学前教育から社会人の学び直しに至るまでの生涯にわたる学びの一環として、学校、公民館、博物館、図書館等、教育委員会所管の諸施設の利活用を一層図り、人生100年時代の教育の姿を具現化すべく力を尽くしてまいります。

そして、不祥事が起きないように努めるとともに、安全・安心な学校づくりを目指してまいります。

また、就学前教育はもとより、市立学校に通う約3万1千人の児童生徒及びその保護者の期待に応えるためにも学校及び教育委員会の果たすべき役割は、非常に大きいものがあるとの認識を改めて持ち、市長部局との連携を図りながら、一層の努力を重ねていく所存です。

市民の皆様並びに議員各位のご理解とご支援をお願い申し上げまして、新年度の教育行政運営方針といたします。

報告第 2 0 号

市川市教育振興審議会条例等の一部改正に関する臨時代理の報告
について

市川市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第 2 条第 1 項の規定により令和 7 年 1 月 2 8 日に別紙のとおり、市川市教育振興審議会条例等の一部改正について臨時に代理したので、同条第 2 項の規定によりこれを報告する。

令和 7 年 2 月 4 日提出

市川市教育委員会

教育長 勝 山 浩 司

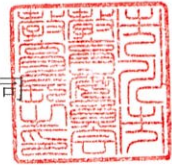
市川第 20250129-0023 号

令和 7 年 1 月 2 9 日

市川市長 田中 甲 様

市川市教育委員会

教育長 勝山 浩司



議案の作成に係る意見聴取について（回答）

令和 7 年 1 月 2 4 日付け、市川第 20250124-0158 号にて意見を求められた下記の市議会提出議案について、異議はありません。

記

提出議案

- （１）市川市教育振興審議会条例等の一部改正について
- （２）令和 6 年度市川市一般会計補正予算（第 7 号）（うち教育に関する事務に係る部分）
- （３）令和 7 年度市川市一般会計予算（うち教育に関する事務に係る部分）

令和 7 年 1 月 2 4 日

市川市教育委員会

教育長 勝山 浩司 様

市川市長 田 中 甲



議案の作成に係る意見聴取について

令和 7 年 2 月市川市議会定例会に提出する議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づき、下記議案の作成について貴教育委員会の意見を求めます。

記

提出議案

- (1) 市川市教育振興審議会条例等の一部改正について
- (2) 令和 6 年度市川市一般会計補正予算（第 7 号）（うち教育に関する事務に係る部分）
- (3) 令和 7 年度市川市一般会計予算（うち教育に関する事務に係る部分）

議案第 号

市川市教育振興審議会条例等の一部改正について

市川市教育振興審議会条例等の一部を改正する条例を次のように定める。

令和 7 年 2 月 1 3 日提出

市川市長 田 中 甲

市川市条例第 号

市川市教育振興審議会条例等の一部を改正する条例

(市川市教育振興審議会条例の一部改正)

第 1 条 市川市教育振興審議会条例(平成 2 3 年条例第 1 1 号)の一部を次のように改正する。

第 7 条中「教育委員会事務局生涯学習部」を「教育委員会事務局教育振興部」に改める。

(市川市社会教育委員設置条例の一部改正)

第 2 条 市川市社会教育委員設置条例(平成 1 2 年条例第 2 6 号)の一部を次のように改正する。

第 6 条中「教育委員会事務局生涯学習部」を「教育委員会事務局教育振興部」に改める。

(市川市公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正)

第 3 条 市川市公民館の設置及び管理に関する条例(昭和 3 9 年条例第 4 6 号)の一部を次のように改正する。

第 1 3 条第 8 項中「教育委員会事務局生涯学習部」を「教育委員会事務局教育振興部」に改める。

(市川市立博物館の設置及び管理に関する条例の一部改正)

第4条 市川市立博物館の設置及び管理に関する条例（昭和47年条例第32号）の一部を次のように改正する。

第14条中「教育委員会事務局生涯学習部」を「教育委員会事務局教育振興部」に改める。

附 則

この条例は、令和7年4月1日から施行する。

理 由

教育委員会事務局の組織改正に伴い、教育振興審議会等の事務の所管部を改める必要がある。

これが、この条例案を提出する理由である。

報告第 2 1 号

令和 6 年度市川市一般会計補正予算（第 7 号）（うち教育に関する
事務に係る部分）に関する臨時代理の報告について

市川市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第 2 条第 1 項の
規定により令和 7 年 1 月 2 8 日に別紙のとおり臨時に代理したので、同条第 2
項の規定によりこれを報告する。

令和 7 年 2 月 4 日提出

市川市教育委員会

教育長 勝 山 浩 司

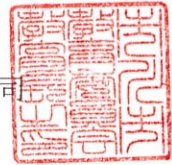
市川第 20250129-0023 号

令和 7 年 1 月 2 9 日

市川市長 田中 甲 様

市川市教育委員会

教育長 勝山 浩司



議案の作成に係る意見聴取について（回答）

令和 7 年 1 月 2 4 日付け、市川第 20250124-0158 号にて意見を求められた下記の市議会提出議案について、異議はありません。

記

提出議案

- （１）市川市教育振興審議会条例等の一部改正について
- （２）令和 6 年度市川市一般会計補正予算（第 7 号）（うち教育に関する事務に係る部分）
- （３）令和 7 年度市川市一般会計予算（うち教育に関する事務に係る部分）

令和 7 年 1 月 2 4 日

市川市教育委員会

教育長 勝山 浩司 様

市川市長 田 中 甲



議案の作成に係る意見聴取について

令和 7 年 2 月市川市議会定例会に提出する議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づき、下記議案の作成について貴教育委員会の意見を求めます。

記

提出議案

- (1) 市川市教育振興審議会条例等の一部改正について
- (2) 令和 6 年度市川市一般会計補正予算（第 7 号）（うち教育に関する事務に係る部分）
- (3) 令和 7 年度市川市一般会計予算（うち教育に関する事務に係る部分）

令和6年度市川市一般会計補正予算(第7号)(うち教育に関する事務に係る部分)

1. 歳入歳出予算補正

歳 入

款・項・目		金額(千円)	説 明	
14.	国庫支出金	294,390		
	2. 国庫補助金	294,390		
	6. 教育費国庫補助金 (教育施設課)	294,390	2. 小学校費国庫補助金	221,576,000 円
			◎学校施設環境改善交付金	221,576,000 円
			3. 中学校費国庫補助金	72,814,000 円
			◎学校施設環境改善交付金	72,814,000 円
15.	県支出金	2,858		
	2. 県補助金	2,858		
	7. 教育費県補助金 (保健体育課)	2,858	2. 学校給食費県補助金	2,858,000 円
			◎公立学校給食費無償化支援事業補助金	2,858,000 円
18.	繰入金	△ 6,557		
	10. 大畑恣教育基金繰入金	△ 6,557		
	1. 大畑恣教育基金繰入金 (就学支援課)	△ 6,557	1. 大畑恣教育基金繰入金	△ 6,557,000 円
			◎大畑恣教育基金繰入金	△ 6,557,000 円
20.	諸収入	5,813		
	5. 雑入	5,813		
	6. 雑入 (保健体育課)	5,813	1. 雑入	5,813,000 円
			◎学校職員等給食費収入	5,813,000 円
21.	市債	856,800		
	1. 市債	856,800		
	8. 教育債 (教育施設課)	856,800	1. 小学校債	683,900,000 円
			◎義務教育施設整備事業債	683,900,000 円
			2. 中学校債	172,900,000 円
			◎義務教育施設整備事業債	172,900,000 円
歳入合計		1,153,304		

※補正後の教育費に係る歳入全体の合計額は、39億1,132万7千円となる。

歳 出

款・項・目	金額(千円)	説 明
2. 総務費	△ 31,549	
1. 総務管理費	△ 31,549	
12. 情報システム費 (情報管理課)	△ 31,549	13. 使用料及び賃借料 △ 31,549,000 円 ◎使用料 △ 10,482,000 円 ・学校コンピューターネットワークシステム使用料 ◎賃借料 △ 21,067,000 円 ・パーソナルコンピューター等賃借料
歳出合計(総務費)	△ 31,549	

款・項・目	金額(千円)	説 明
11. 教育費	1,212,852	
1. 教育総務費	8,631	
2. 事務局費 (教育総務課) (職員課)	8,631	1. 報酬 8,000,000 円 ◎会計年度任用職員報酬 8,000,000 円 12. 委託料 631,000 円 ◎委託料 631,000 円 (弁護士報酬)
2. 小学校費	909,273	
1. 学校管理費 (教育施設課) (就学支援課)	928,000	10. 需用費 10,000,000 円 ◎光熱水費 10,000,000 円 (小学校校舎や給食施設等の光熱水費) 14. 工事請負費 918,000,000 円 ◎改修工事費 ・校舎等改修工事費 556,000,000 円 (屋上防水改修工事、照明改修工事等) ・トイレ改修工事費 362,000,000 円 (鬼高小・真間小・二俣小・富貴島小学校便所改修工事)
2. 教育振興費 (指導課) (就学支援課)	△ 2,728	17. 備品購入費 △ 2,810,000 円 ◎学校用備品費 ・教材用 △ 2,810,000 円 (ランドピアノー式の契約差金) 18. 負担金補助及び交付金 82,000 円 ◎交付金 ・行事参加児童交付金 82,000 円
3. 学校建設費 (教育施設課)	△ 15,999	12. 委託料 △ 15,999,000 円 ◎委託料 ・宮田小学校建替工事基本設計・実施設計委託料 (契約差金) △ 15,999,000 円

3. 中学校費	242,120	
1. 学校管理費 (教育施設課) (就学支援課)	245,000	10. 需用費 5,000,000 円 ◎光熱水費 5,000,000 円 (中学校校舎や給食施設等の光熱水費)
		12. 委託料 △ 6,000,000 円 ◎委託料 ・施設管理等委託料 △ 6,000,000 円 (須和田の丘支援学校スクールバス運行業務委託の契約差金)
		14. 工事請負費 246,000,000 円 ◎改修工事費 ・校舎等改修工事費 208,000,000 円 (屋上防水改修工事、照明改修工事等) ・第三中学校斜面地整備事業費本年度支出額 (継続費) △ 60,000,000 円 ・トイレ改修工事費 98,000,000 円 (第七中学校便所改修工事)
2. 教育振興費 (指導課) (就学支援課)	△ 2,880	17. 備品購入費 △ 3,747,000 円 ◎学校用備品費 ・教材用 △ 3,747,000 円 (ランドピアノー式の契約差金)
		18. 負担金補助及び交付金 867,000 円 ◎交付金 ・行事参加生徒交付金 867,000 円
4. 学校給食費	53,828	
1. 学校給食費 (保健体育課)	53,828	10. 需用費 81,828,000 円 ◎光熱水費 5,275,000 円 (ガス単価の高騰) ◎賄材料費 76,553,000 円 (牛乳・米等の物価高騰)
		12. 委託料 △ 28,000,000 円 ◎委託料 ・学校給食調理等業務委託料 (調理実施回数の低減) △ 28,000,000 円
6. 社会教育費	△ 1,000	
1. 社会教育総務費 (学校地域連携推進課) (職員課)	△ 1,000	1. 報酬 41,000,000 円 ◎会計年度任用職員報酬 41,000,000 円
		2. 給料 △ 10,000,000 円 ◎職員の異動等に伴う給与費 △ 10,000,000 円
		3. 職員手当等 △ 10,000,000 円 ◎職員の異動等に伴う給与費 △ 10,000,000 円
		4. 共済費 △ 5,000,000 円 ◎職員の異動等に伴う給与費 △ 5,000,000 円
		12. 委託料 △ 17,000,000 円 ◎委託料 ・放課後子ども教室運営委託料 △ 17,000,000 円
歳出合計	1,212,852	

※補正後の教育費全体の合計額は、170億4,350万4千円となる。

2. 継続費補正

廃止

款	項	事業名	補正前			補正後		
			総額 千円	年度	年割額 千円	総額 千円	年度	年割額 千円
教育費	中学校費	第三中学校 斜面地整備事業	150,000	6	60,000	-	-	-
				7	90,000		-	-

3. 繰越明許費補正

追加

款	項	事業名	金額
教育費	小学校費	小学校営繕事業(トイレ改修)	362,000 千円
	中学校費	中学校営繕事業	208,000 千円
		中学校営繕事業(トイレ改修)	98,000 千円

変更

款	項	補正前		補正後	
		事業名	金額 千円	事業名	金額 千円
教育費	小学校費	小学校 営繕事業	360,000	小学校 営繕事業	916,000

4. 債務負担行為補正

廃止

事項		期間		限度額
1	学齢簿システム標準化対応委託費	自 令和6年度 至 令和7年度		40,000 千円
2	就学援助システム標準化対応委託費	自 令和6年度 至 令和7年度		44,000 千円
3	学齢簿システム標準化対応ソフトウェア等借上料	自 令和6年度 至 令和11年度		5,000 千円

5. 地方債補正

変更

起債の目的	補正前の限度額	補正後の限度額
教育費	717,600 千円	1,574,400 千円

報告第 2 2 号

令和 7 年度市川市一般会計予算（うち教育に関する事務に係る部分）に関する臨時代理の報告について

市川市教育委員会教育長に対する事務の委任等に関する規則第 2 条第 1 項の規定により令和 7 年 1 月 2 8 日に別紙のとおり臨時に代理したので、同条第 2 項の規定によりこれを報告する。

令和 7 年 2 月 4 日提出

市川市教育委員会

教育長 勝 山 浩 司

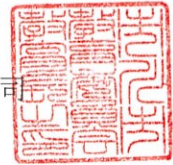
市川第 20250129-0023 号

令和 7 年 1 月 2 9 日

市川市長 田中 甲 様

市川市教育委員会

教育長 勝山 浩司



議案の作成に係る意見聴取について（回答）

令和 7 年 1 月 2 4 日付け、市川第 20250124-0158 号にて意見を求められた下記の市議会提出議案について、異議はありません。

記

提出議案

- （１）市川市教育振興審議会条例等の一部改正について
- （２）令和 6 年度市川市一般会計補正予算（第 7 号）（うち教育に関する事務に係る部分）
- （３）令和 7 年度市川市一般会計予算（うち教育に関する事務に係る部分）

令和 7 年 1 月 2 4 日

市川市教育委員会

教育長 勝山 浩司 様

市川市長 田 中 甲



議案の作成に係る意見聴取について

令和 7 年 2 月市川市議会定例会に提出する議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づき、下記議案の作成について貴教育委員会の意見を求めます。

記

提出議案

- (1) 市川市教育振興審議会条例等の一部改正について
- (2) 令和 6 年度市川市一般会計補正予算（第 7 号）（うち教育に関する事務に係る部分）
- (3) 令和 7 年度市川市一般会計予算（うち教育に関する事務に係る部分）

《教育費における支出の主な内容》

令和7年度当初予算額 174億4,700万円（前年度比 +20億9,800万円、+13.7%）
市全体予算（一般会計）に対する割合 9.25%（前年度比 +0.57%）

《前年度比》

＜主な増額理由＞

新 規

①多目的屋外運動場整備事業 1億8,000万円

塩焼小学校屋外運動場を人工芝化する整備を行うことによるもの

②みらいサポーター事業 1億2,379万4千円

うち、会計年度任用職員人件費のみ

1億2,371万2千円

校内教育支援センターを利用する不登校傾向の児童生徒や個別に配慮を要する児童生徒に支援を行う「みらいサポーター」を全小中学校に配置することによるもの

継 続

③小学校営繕事業（屋内運動場冷暖房機設置事業）

4億5,000万円 《皆増》

小学校の屋内運動場に冷暖房機を設置することによるもの
（福栄・信篤・二俣・妙典・南新浜・曽谷・北方・塩焼・鬼高）

④学校給食費管理事業 22億1,560万9千円 《+1億6,494万9千円》

市立学校の給食1食単価の引き上げを行うことなどによる増

⑤小学校校舎整備事業 7億3,457万円 《+6億8,914万円》

大洲小学校の校舎増築工事を実施することによる増

⑥放課後保育クラブ運営事業 18億670万円 《+6,535万4千円》

放課後保育クラブの支援員等の処遇改善を引き続き実施することなどによる増

＜主な減額理由＞

①小学校教科書等配付事業 1,079万7千円 《▲9,175万5千円》

6年度が4年に1度の教科書全改訂であったことによる減

＜教育委員会として力を入れていく事業＞

新 規

①全国国府サミット事業 2,935万8千円

令和7年度に全国国府サミットを本市で開催することによるもの

②学校運営支援事業 1,710万円

学校独自の意見を反映させた「学校や地域の特性を生かした取組」や「教職員の働き方改革を推進するための取組」を実施することによるもの

③部活動地域移行推進事業 763万8千円

部活動を学校単位での活動から、地域との連携・地域での活動へ移行することによるもの

継 続

④公民館営繕事業（環境改善事業）

8,000万円 《+1,250万円》

南行徳公民館の空調設備改修工事を行うことによる増

⑤小学校建替事業 1億3,566万9千円 《+6,366万9千円》

宮田小学校の建替工事設計業務委託の進捗による増

⑥学校情報化研究事業

16億5,796万8千円 《+2億6,254万7千円》

うち、情報システム予算（総務費該当分）

16億5,796万8千円 《+2億6,254万7千円》

教育に係るICT基盤の延長保守や端末入替を行うことによる増

令和7年度 市川市一般会計予算（うち教育に関する事務に係る部分）

1.歳入歳出予算

(1)教育費

【 歳 入 】

(単位:千円)

款・項・目	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	対前年度比較	
			増減額	増減率
教育費関係合計	3,655,141	2,364,613	1,290,528	54.6 %
12. 分担金及び負担金	13,839	13,830	9	0.1 %
1. 負担金	13,839	13,830	9	0.1 %
4. 教育費負担金	13,839	13,830	9	0.1 %
13. 使用料及び手数料	541,487	506,446	35,041	6.9 %
1. 使用料	541,487	506,446	35,041	6.9 %
9. 教育使用料	541,487	506,446	35,041	6.9 %
14. 国庫支出金	690,862	622,343	68,519	11.0 %
1. 国庫負担金	134,167	0	134,167	皆増
3. 教育費国庫負担金	134,167	0	134,167	皆増
2. 国庫補助金	556,695	622,343	△ 65,648	△ 10.5 %
6. 教育費国庫補助金	503,674	569,200	△ 65,526	△ 11.5 %
7. 公債費国庫補助金	53,021	53,143	△ 122	△ 0.2 %
15. 県支出金	612,097	580,355	31,742	5.5 %
2. 県補助金	603,695	580,355	23,340	4.0 %
8. 教育費県補助金	603,695	580,355	23,340	4.0 %
3. 委託金	8,402	0	8,402	皆増
5. 教育費委託金	8,402	0	8,402	皆増
16. 財産収入	485	135	350	259.3 %
1. 財産運用収入	485	135	350	259.3 %
2. 利子及び配当金	485	135	350	259.3 %
18. 繰入金	41,971	38,981	2,990	7.7 %
9. 大畑恣教育基金繰入金	32,188	29,387	2,801	9.5 %
1. 大畑恣教育基金繰入金	32,188	29,387	2,801	9.5 %
10. 青少年教育国際交流基金繰入金	9,783	9,594	189	2.0 %
1. 青少年教育国際交流基金繰入金	9,783	9,594	189	2.0 %
20. 諸収入	321,600	260,523	61,077	23.4 %
3. 貸付金元利収入	25,249	27,186	△ 1,937	△ 7.1 %
1. 貸付金元利収入	25,249	27,186	△ 1,937	△ 7.1 %
5. 雑入	296,351	233,337	63,014	27.0 %
6. 雑入	296,351	233,337	63,014	27.0 %
21. 市債	1,432,800	342,000	1,090,800	318.9 %
1. 市債	1,432,800	342,000	1,090,800	318.9 %
9. 教育債	1,432,800	342,000	1,090,800	318.9 %

【 歳 出 】

(単位:千円)

款・項・目	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	対前年度比較	
			増減額	増減率
第11款. 教育費	17,447,000	15,349,000	2,098,000	13.7 %
1. 教育総務費	2,853,233	2,917,491	△ 64,258	△ 2.2 %
1. 教育委員会費	7,229	7,032	197	2.8 %
2. 事務局費	2,751,181	2,818,165	△ 66,984	△ 2.4 %
3. 学校教育指導費	23,970	21,850	2,120	9.7 %
4. 教育センター費	70,853	70,444	409	0.6 %
2. 小学校費	3,422,462	2,042,549	1,379,913	67.6 %
1. 学校管理費	3,153,200	1,751,329	1,401,871	80.0 %
2. 教育振興費	133,593	219,220	△ 85,627	△ 39.1 %
3. 学校建設費	135,669	72,000	63,669	88.4 %
3. 中学校費	1,160,540	958,038	202,502	21.1 %
1. 学校管理費	979,857	844,331	135,526	16.1 %
2. 教育振興費	180,683	113,707	66,976	58.9 %
4. 学校給食費	4,744,151	4,462,419	281,732	6.3 %
1. 学校給食費	4,744,151	4,462,419	281,732	6.3 %
5. 学校保健費	260,768	260,372	396	0.2 %
1. 学校保健費	260,768	260,372	396	0.2 %
6. 社会教育費	5,005,846	4,708,131	297,715	6.3 %
1. 社会教育総務費	1,784,248	1,930,835	△ 146,587	△ 7.6 %
2. 文化財費	88,640	176,964	△ 88,324	△ 49.9 %
3. 公民館費	278,593	255,871	22,722	8.9 %
4. 図書館費	226,246	224,594	1,652	0.7 %
5. 少年センター費	5,966	5,922	44	0.7 %
6. 博物館費	137,972	33,193	104,779	315.7 %
7. 少年自然の家費	32,607	33,458	△ 851	△ 2.5 %
8. 地域教育推進費 (旧 青少年育成費)	2,219,428	1,786,803	432,625	24.2 %
9. 生涯学習センター費	232,146	260,491	△ 28,345	△ 10.9 %

(2) 教育費に係る情報システム関連経費

【 歳 出 】

(単位:千円)

款・項・目	令和7年度 当初予算額	令和6年度 当初予算額	対前年度比較	
			増減額	増減率
第2款. 総務費 (うち教育に関する事務に係る部分)	1,767,789	1,439,596	328,193	22.8 %
1. 総務管理費	1,767,789	1,439,596	328,193	22.8 %
12. 情報システム費	1,767,789	1,439,596	328,193	22.8 %

2. 継続費

款	項	事業名	総額	年度	年割額
教育費	中学校費	第三中学校斜面地整備事業	千円 230,000	令和7年度	千円 92,000
				令和8年度	138,000

3. 債務負担行為

事項		期間	限度額
1	学齢簿システム標準化対応委託費	自 令和7年度 至 令和8年度	40,000千円
2	学齢簿システム標準化対応ソフトウェア等借上料	自 令和7年度 至 令和12年度	5,000千円
3	校内LANシステム運用保守等委託費	自 令和7年度 至 令和8年度	299,000千円
4	学習用端末借上料	自 令和7年度 至 令和12年度	346,000千円
5	小学校普通教室冷暖房設備借上料	自 令和7年度 至 令和23年度	801,000千円
6	中学校普通教室冷暖房設備借上料	自 令和7年度 至 令和23年度	591,000千円
7	信篤公民館等用地公共嘱託登記委託費	自 令和7年度 至 令和8年度	6,000千円

4. 地方債

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
教育費 (内訳) ・小学校営繕事業 ・中学校営繕事業 ・公民館営繕事業 ・考古博物館施設改修事業	千円 1,432,800 1,154,800 152,000 60,000 66,000	普通貸借	4.0%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金についてはその融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、もしくは繰上償還又は低利に借換えすることができる。

令和7年度主要事業概要

令和7年2月

市川市教育委員会

事業一覧

(1)主要事業

1 脱炭素社会の実現

所管名	事業名	令和7年度 (千円)	令和6年度 (千円)	増減 (千円)
ダイバーシティ推進課 管財課 市川駅行政サービスセンター 障がい者施設課 商工業振興課 動植物園 保健体育課 教育施設課	LED化推進事業	161,235	25,250	135,985

5 防災・消防力の向上

所管名	事業名	令和7年度 (千円)	令和6年度 (千円)	増減 (千円)
地域防災施設課	避難所環境整備事業	521,000	74,819	446,181
公園緑地課 開発指導課 教育施設課	崖地等崩壊対策事業	679,000	390,300	288,700

8 文化・芸術・スポーツの振興

所管名	事業名	令和7年度 (千円)	令和6年度 (千円)	増減 (千円)
保健体育課	多目的屋外運動場改修事業	180,000	0	皆増
考古博物館	全国国府サミット事業	29,358	0	皆増

10 教育・学習環境の充実

所管名	事業名	令和7年度 (千円)	令和6年度 (千円)	増減 (千円)
指導課	みらいサポーター設置事業（会計年度任用職員人件費含む）	123,794	0	皆増
教育施設課 指導課 就学支援課 保健体育課 教育センター	学校運営支援事業	17,100	0	皆増
教育施設課	小学校建替事業（宮田小学校建替）	135,669	72,000	63,669
保健体育課	学校給食室運営事業・学校給食費管理事業	4,436,677	4,144,547	292,130
保健体育課	部活動地域移行推進事業	7,638	0	皆増

(2)その他の事業

【教育費】

所管名	事業名	令和7年度 (千円)	令和6年度 (千円)	増減 (千円)
保健体育課	1 学校給食食物アレルギー等対応補助金	1,855	2,018	▲ 163
社会教育課	2 いちかわ市民アカデミー講座事業	456	710	▲ 254
考古博物館	3 史跡整備保存事業	16,212	10,800	5,412
考古博物館	4 埋蔵文化財調査事業（下総国府調査）	8,647	17,624	▲ 8,977
社会教育課	5 公民館主催講座活動事業	6,695	6,884	▲ 189
中央図書館	6 図書館運営事業	37,828	36,833	995
学校地域連携推進課	7 コミュニティ・スクール推進事業	6,751	6,751	0
青少年育成課	8 放課後保育クラブ運営事業	1,806,700	1,741,346	65,354
学校地域連携推進課	9 放課後子ども教室運営事業	351,499	363,559	▲ 12,060

【複数の款にわたり、横断的に実施するもの】

所管名	事業名	令和7年度 (千円)	令和6年度 (千円)	増減 (千円)
人事課 教育総務課	1 障がい者雇用事業（総務費・教育費）	70	72	▲ 2

1 脱炭素社会の実現

LED化推進事業

事業目的

地球温暖化対策のための公共施設省エネルギー化の一環として、各公共施設の照明のLED化を推進し、二酸化炭素排出量の削減を図る。

当初予算額

7年度 161,235千円

6年度 25,250千円

増減 135,985千円

6年度
2月補正 184,000千円

事業概要

事業内容

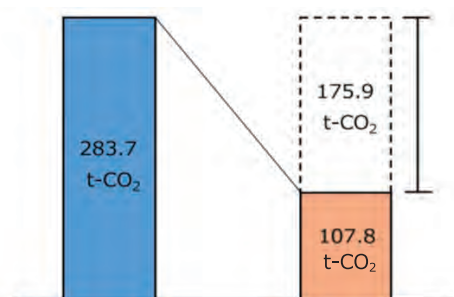
9年末に蛍光灯の製造廃止が決定されていることから、各公共施設にある照明設備について、段階的にLED化を推進する。

実施予定施設及び実施予定校	担当部署
男女共同参画センター（4階～7階）	総務部 ダイバーシティ推進課
グランドターミナルタワー本八幡4階執務室	管財部 管財課
行政サービスセンター	市民部 市川駅行政サービスセンター
フォルテ行徳	福祉部 障がい者施設課
ジョブ・サポートいちかわ、勤労福祉センター	経済観光部 商工業振興課
動植物園屋外照明・自然博物館棟照明	経済観光部 動植物園
小学校給食室（富貴島小、新井小、南新浜小、大和田小、妙典小）	学校教育部 保健体育課
中学校給食室（第三中、第五中）	
※小学校校舎（大町小、行徳小、新浜小）	生涯学習部 教育施設課
※中学校校舎（第三中、第五中）	

※ 小・中学校校舎については、6年度の国庫補助を活用し、繰越明許費を設定のうえ、6年度の2月補正予算にて計上。

6年度LED化実施例 ▷

【想定削減量】



※CO₂の想定削減量は、過去に実施した調査等での照明LED化による想定削減効果を基に、各公共施設の延床面積から換算したものの合計であり、使用条件により、実際の削減量は増減します。

担当部署

上記、実施予定施設担当部署のとおり

5 防災・消防力の向上

避難所環境整備事業

事業目的

地震や台風・大雨等の災害に備え、多くの市民が集まる避難所の環境整備を行い、災害時に市民が安心して過ごせる環境を整える。

当初予算額

7年度	521,000千円
6年度	74,819千円
増減	446,181千円

事業概要

事業内容

避難所環境の向上を図るため、備蓄食料や衛生用品などの物資の整備を図るとともに大規模な停電に備えLEDバルーンライトやソーラーパネル付蓄電池を整備し避難所での電力確保を図る。

また避難所となる学校施設の屋内運動場に冷暖房設備の設置及びトイレ洋式化を実施し、避難所機能の強化を図る。

備蓄食料品の整備

避難された方に対して提供する備蓄食料の整備を行う。

ガス、電気等のインフラが停止した場合でも食事ができるよう、クラッカーやアルファ化米、飲料水等の備蓄を進める。



衛生用品の整備

避難所は、多くの人が集まり生活をする場所になるため、長期保管できるおむつや生理用品等の購入を行い、衛生環境の整備を継続的に進める。

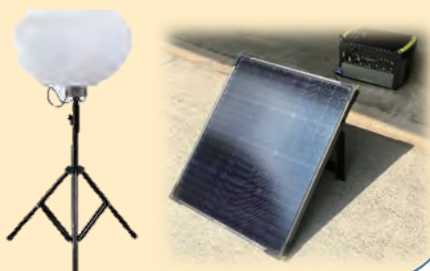


避難所の環境向上



電源等の整備

避難所内での電力、照明の確保を目的に、LEDバルーンライトやソーラーパネル付蓄電池の整備を計画的に進める。



体育館の環境整備

衛生、利便性の向上のため冷暖房設備設置およびトイレ洋式化を行う。

【7年度予定】

冷暖房機：小学校9校（鬼高・曾谷・北方・南新浜・福栄・塩焼・信篤・二俣・妙典）

トイレ洋式化：小学校5校（国分・若宮・二俣・北方・大和田）中学校2校（第八・下貝塚）



5 防災・消防力の向上

崖地等崩壊対策事業

事業目的

崩壊の危険性がある崖地等において安全対策を実施し、災害の発生から市民を守る。

当初予算額

7年度	679,000千円
6年度	390,300千円
増減	288,700千円

事業概要

事業内容

市内の崖地において、崩壊を防ぐための安全対策工事及び調査・設計を実施する。

○崖地等の崩壊対策事業

主な工事実施箇所		担当課
曾谷第3緑地 【継続費：R7～8】	曾谷3丁目8番	公園緑地課
6年度設計業務を経て、斜面整備工事を実施する。  曾谷第3緑地		

その他主な工事実施箇所		担当課
真間山緑地 【継続費：R5～7】	真間4丁目11番	公園緑地課
大野緑地・大野第2緑地 【継続費：R6～8】	大野町2丁目1857番2外	
国府台1丁目斜面地	国府台1丁目288番 外1箇所	開発指導課
第三中学校南側斜面地 【継続費：R7～8】	宮久保2丁目13番7 外5箇所	教育施設課

その他、4年度に実施した斜面緑地崩壊対策調査検討及び急傾斜地崩壊防止施設点検結果に基づき、8年度以降の工事に向けた調査・設計を行う。

担当部署

街づくり部 公園緑地課・開発指導課、生涯学習部 教育施設課

8 文化・芸術・スポーツの振興

多目的屋外運動場整備事業

事業目的

授業・行事での利用だけでなく、地域による多目的な活用がされている塩焼小学校屋外運動場を整備し、機能や安全性を充実させ、学校や地域の活性化を図る。

当初予算額

7年度 180,000千円

6年度 0千円

増減 皆増

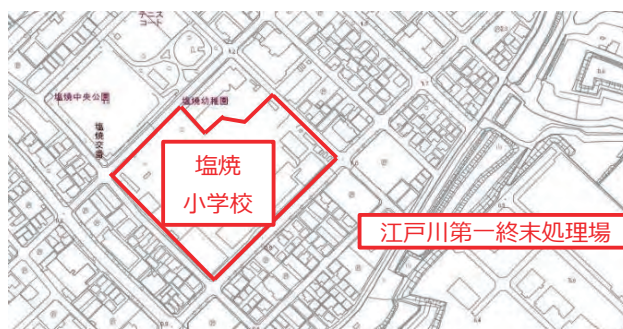
事業概要

事業内容

塩焼小学校屋外運動場は、学校体育において積極的に活用され、子どもたちの体力向上に寄与している。また、サッカーや野球等のスポーツ活動で活用され、その他にもスポーツ大会や地域のイベントが開催されるなど、利用頻度が高い施設である。年間を通じた利用促進を行うため、雨天時の乾燥も早く、早期に使用可能となり、また、クッション性が高く、転倒における怪我のリスクが軽減され、安全性の向上にも寄与し、サッカーや野球等のスポーツやイベント開催などに対応できる人工芝の整備工事を実施する。

施工場所

所在地：塩焼5丁目9番8号
設立年度：昭和56年



人工芝導入のメリット

- 安全性の向上
転倒時の怪我のリスクの軽減。
- 天候に左右されない
雨天後でもすぐに利用でき、運動機会の損失を軽減。



△ロングパイル人工芝



△現在の状況



△施工後のイメージ

担当部署

学校教育部 保健体育課

8 文化・芸術・スポーツの振興

全国国府サミット事業

事業目的

全国の「国府が置かれたまち」の首長が一堂に会し、国府所在地として歴史文化遺産を後世に継承し、今後のまちづくりなどに活かしていくことを目的とする。本市で開催することにより、国府の歴史的価値を市民に周知し、合せて各都市との交流や情報交換などを行う。

当初予算額

7年度	29,358千円
6年度	0千円
増減	皆増

事業概要

事業内容

全国国府サミットは、平成21年度に東京都府中市の呼びかけにより始まり、本市の開催で第6回目となる。「国府が置かれたまち」は、律令国家時代の全国68か国と、後に国府が移転した4都市を合わせた72の都市が該当する。

小松市で開催された、第5回全国国府サミットにおいて、次回開催地として本市が推挙されており、5年度に行われた発掘調査等の結果、下総国の国衙の主要な範囲が特定されるなど調査が進んでいることを受けて、7年後に開催する。

開催日時

○7年10月18日（土）～19日（日）

開催場所

○第6回全国国府サミット：市川市文化会館大ホール（てこなホール）
○現地見学会：国府台遺跡、下総国分寺跡附北下瓦窯跡等

内容（予定）

○第6回全国国府サミットin市川（10月18日）
・参加自治体によるまちのPR
・国府関連イベント（講演会・演奏会等）
○現地見学会（10月19日）（VRによる史跡解説等）
・国府台遺跡
・下総国分寺跡、北下瓦窯跡 など

主な費用

○全国国府サミット開催に係る経費	新規	6,358千円
・委託料（全国国府サミット会場設営等業務委託料）		5,500千円
・借上料（現地視察用マイクロバス借上料）		225千円
・通信運搬費他諸経費		633千円
○下総国府等デジタルコンテンツ作成に係る経費	継続	23,000千円
・委託料（下総国府等デジタルコンテンツ作成委託料）		23,000千円

（6年度補正予算で債務負担行為を設定）



担当部署

生涯学習部 考古博物館

10 教育・学習環境の充実

みらいサポーター事業

事業目的

各学校に「みらいサポーター」を配置し、校内教育支援センターを利用する不登校傾向の児童生徒や個別に配慮を要する児童生徒に支援を行うことを目的とする。

当初予算額

7年度 82千円

6年度 0千円

増減 皆増

会計年度
任用職員人件費 123,712千円

事業概要

事業内容

○各小・中学校、義務教育学校、特別支援学校に「みらいサポーター」として会計年度任用職員を配置する。

【みらいサポーターの役割】

(1) 校内教育支援センター運営支援

- ・校内教育支援センターで過ごす不登校傾向にある児童生徒や、一時的に気持ちを落ち着かせたい児童生徒等が安心して過ごせるよう見守りを行う。
- ・児童生徒の実態に応じた学習課題へのサポートを行う。

【校内教育支援センター】

学校や自分の学級に入りづらい児童生徒が、校内で安心して過ごすことができる居場所。不登校児童生徒の復帰支援や不登校の未然防止のために校内に設置する。6年度は、小学校6校、各中学校、義務教育学校に設置されていたが、7年度より全小学校に設置する。

【校内教育支援センター開室前】

- 保健室、図書室、ゆとろぎ相談室等で、学校や自分の学級に入りづらい児童生徒の支援を行っていた。
- 日ごとに、当該児童生徒の居場所や担当職員を決定して支援に当たっていた。
- 日によって環境が変わる状況に戸惑い、登校できない状況が生じてしまうこともあった。

【校内教育支援センター開室後】

- ◎校内教育支援センターは毎日開室しているので、決まった場所で学校生活を送ることができる。また、登校意欲が湧いたときに、いつでも校内教育支援センターに登校することができる。
- ◎校内教育支援センターを担当するのは、基本的に「みらいサポーター」となるため、児童生徒の状況に合わせた支援を中長期的に行うことができる。



(2) 児童生徒の活動や校内安全に関する支援

- ・学校生活やコミュニケーションに不安や困難さを感じる児童生徒、個別に配慮を要する児童生徒への支援を行う。
- ・校内における体験活動を行う時の補助を行う。

担当部署

学校教育部 指導課

10 教育・学習環境の充実

学校運営支援事業

事業目的

小・中学校、義務教育学校及び特別支援学校において、学校独自の意見を反映させた「学校や地域の特性を生かした取組」や「教職員の働き方改革を推進するための取組」を行い、教育活動や環境整備の充実を図る。

当初予算額

7年度	17,100千円
6年度	0千円
増減	皆増

事業概要

事業内容

教育を取り巻く環境の変化（多様化するニーズや教職員の多忙化）に対応するため、学校独自の意見を反映させた取組を行う。

家庭・地域・学校の連携

指導体制や教育環境などの学びの環境整備



各学校に希望する取組を調査し、実施内容を決定！

対象

小・中学校、義務教育学校（前期・後期）及び特別支援学校（本校・稲越校舎） 1校あたり上限 300千円

事業費と主な取組内容

※7年度実施予定の内容

講師謝礼金 1,620千円

小
中



児童生徒の学習講演会や教職員の研修 など

【学校教育指導費】

消耗品費 330千円

小



児童の農業体験に必要な物品の購入 など

【学校管理費】

施設修繕料 5,600千円

小
中



校内電話・インターホンの設置、黒板塗装 など

【学校管理費】

委託料 6,550千円

小 中

プール清掃委託
トイレ清掃委託
検診器具の滅菌委託 など

【学校管理費】

使用料 1,390千円

小 中

自動採点システム使用料 など

【教育センター費・教育振興費】

備品購入費 1,610千円

小 中

ICT機器の購入 など

【学校管理費】

小

小学校・義務教育学校（前期）で実施予定

中

中学校・義務教育学校（後期）・特別支援学校で実施予定

担当部署

生涯学習部 教育施設課、学校教育部 指導課・就学支援課・保健体育課・教育センター

10 教育・学習環境の充実

小学校建替事業

事業目的

学校環境基本計画等の建替え計画により、老朽化した施設の安全確保のため校舎建替えに順次着手する。

当初予算額

7年度	135,669千円
6年度	72,000千円
増減	63,669千円

事業概要

事業内容

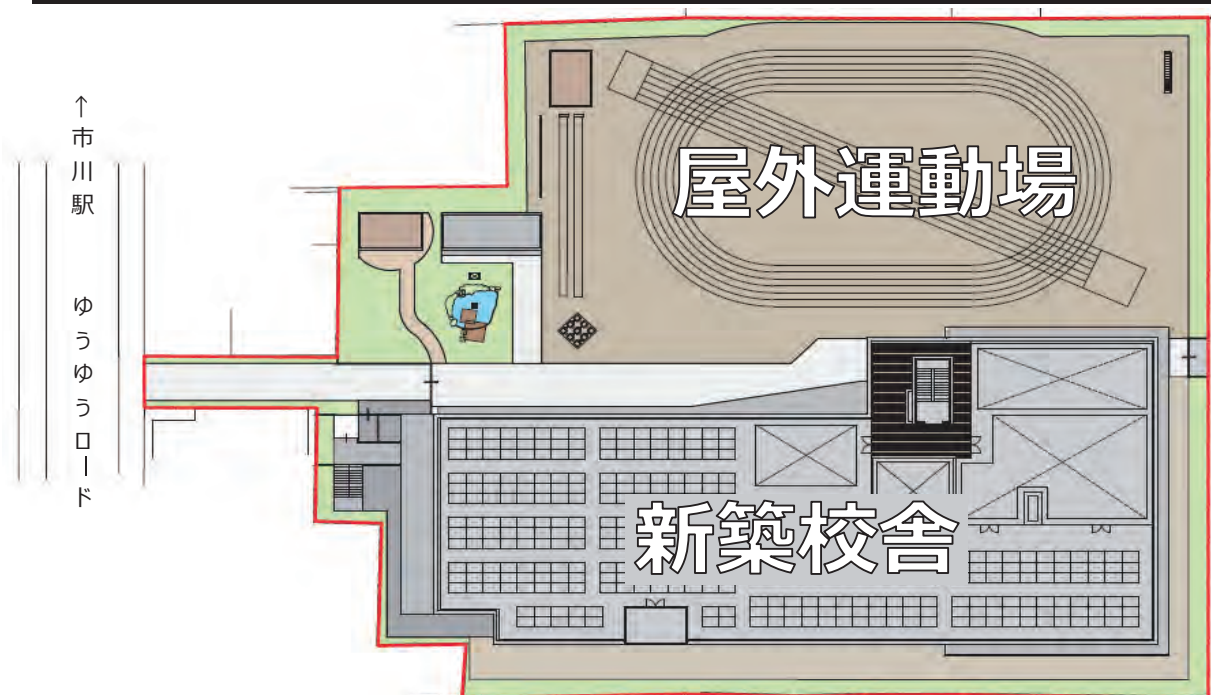
宮田小学校は市内の小中学校の中で築年数が最も古く、建物の老朽化が進んでいることから、11年度からの順次供用開始に向け、校舎の建替えを行う。7年度は、6年度から続く設計業務委託を行う。

学校整備
コンセプト

Healing 日当たりや通風に配慮した快適な環境、自然に触れる機会の創出
Gravity 人をひきつけ、交流を生む場の創出
Condensation 必要な機能を効率的に配置した上で、宮田小学校らしさを創出

事業スケジュール（予定）

年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
宮田小 建替え	基本・実施設計		新築工事等				
						供用開始 ★校舎	★グラウンド



△配置予定

担当部署

生涯学習部 教育施設課

10 教育・学習環境の充実

学校給食室運営事業・学校給食費管理事業

事業目的

学校給食の調理業務委託等を行うとともに、食材等の購入及び学校給食費の一部の徴収を公会計により一括して管理することで、給食を安全に、安定して提供することを目的とする。

当初予算額

7年度	4,436,677千円
6年度	4,144,547千円
増減	292,130千円

事業概要

事業内容

(1) 学校給食室運営事業

事業費 2,221,068千円

学校給食の提供に必要な調理業務などの各種業務委託や備品・消耗品の購入、光熱費の支払いなどを行う。

(2) 学校給食費管理事業

事業費 2,215,609千円

お米や牛乳、学校給食用物資などの食材等の購入を行う。また、教職員等にかかる学校給食費について徴収や督促を行うため、収納処理や督促状の発送等を行う。

【学校給食費の無償化】

全ての市立学校の児童・生徒に対して、学校給食費の無償化（約20億円）を実施する。

【学校給食費無償化の目的】

子どもたちの成長を社会全体で支え、健やかな心と体を育んでいくため、子どもたちが安心して食べられる環境となるよう、全市立学校で学校給食費の無償化を実施する。



～ある日の給食～
(地産地消を意識した献立)
市川の梨を使用したゼリー
千葉県野菜を使用した味噌汁

いっぱい食べたよ！



【提供される学校給食】

学校給食1食で、子どもたちの成長にとって必要な1日の栄養素のうちの約3分の1を摂取できるように毎日の献立を作っている。献立作りでは、特に不足しがちなカルシウム、鉄分、食物繊維などがバランスよく取れるように心がけている。

10 教育・学習環境の充実

部活動地域移行推進事業

事業目的

学校部活動が直面する様々な課題（生徒のニーズ、教師の負担など）がある中で、地域と協力して、子どもたちの望ましい成長が保障できる持続可能なスポーツ・文化芸術環境を整備するため、学校部活動を地域（地域クラブ活動）に移行する。

当初予算額

7年度	7,638千円
6年度	0千円
増減	皆増

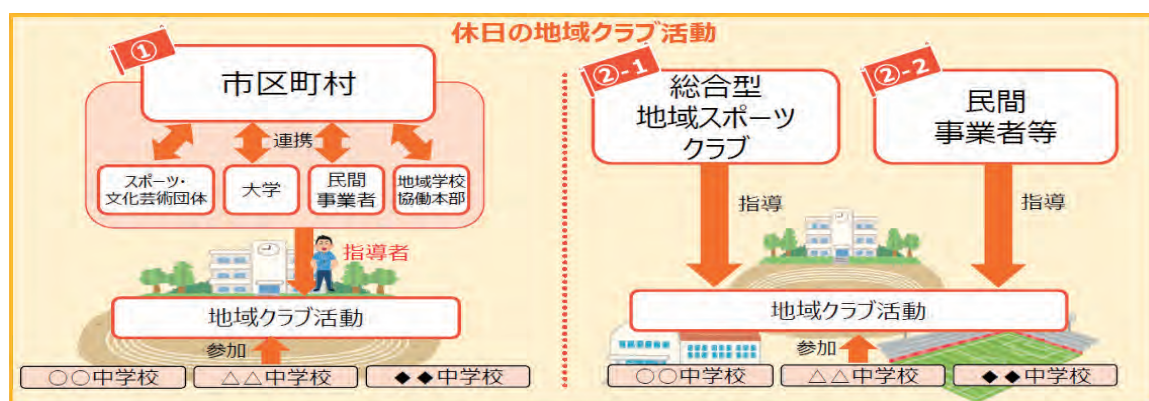
事業概要

事業内容

部活動地域移行とは

中学校部活動を学校単位での活動から、地域との連携・地域での活動へと移行するもの。文部科学省では、少子化が進む中、将来にわたり生徒がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保するため、「学校部活動の地域連携・地域移行」の施策を推進している。

地域クラブ活動の国が想定する運用イメージ



（参照：文部科学省「学校部活動の地域連携、地域クラブ活動への移行の全体像（イメージ）」）

市川市の取り組み

6年9月から第四中学校をモデル校として、複数の部活動で休日の地域クラブ活動を実施している。7年度は全中学校を対象として指導者の確保等の環境が整った部活動から順次、休日の部活動について地域クラブ活動に移行する。



担当部署

学校教育部 保健体育課

(2) その他の事業

【教育費】

(単位：千円)

事業名【担当部署】		当初予算額及び事業概要					
		7年度	1,855	6年度	2,018	増減額	▲ 163
1	学校給食食物アレルギー等対応 補助金 【学校教育部 保健体育課】 継続	市立学校に通学しながら、食物アレルギー等により給食の提供を受けることができず、弁当を持参している児童生徒の保護者等に対し、その経費の一部を補助する。					
2	いちかわ市民アカデミー講座事業 【生涯学習部 社会教育課】 計画 継続	7年度	456	6年度	710	増減額	▲ 254
		市内にある大学の協力を得て、充実した学習環境の中で、社会の諸問題や生活向上のための新しい知識の習得を目的に、各校全3回の連続講座を開講する。					
3	史跡整備保存事業 【生涯学習部 考古博物館】 継続	7年度	16,212	6年度	10,800	増減額	5,412
		史跡下総国分寺跡附北下瓦窯跡の適切な保存・活用のため、平成30年3月に策定した保存活用計画に基づき、整備基本計画を6年度から7年度までの2カ年で策定する。 また、史跡曾谷貝塚の適切な保存・活用のため、保存活用計画を6年度から7年度までの2カ年で策定する。					
4	埋蔵文化財調査事業 (下総国府調査) 【生涯学習部 考古博物館】 計画 継続	7年度	8,647	6年度	17,624	増減額	▲ 8,977
		下総国府調査については、元年度から継続して発掘調査等を実施してきた。7年度は、千葉商科大学等周辺の協力を得ながら遺跡の解明に必要な調査を行い、国庁を含めた国府の様相を探る手掛かり(建物や区画溝)を得ることに努める。					
5	公民館主催講座活動事業 【生涯学習部 社会教育課】 計画 継続	7年度	6,695	6年度	6,884	増減額	▲ 189
		市民等による生涯学習の振興を目的に、公民館が身近な学習拠点となり、多様な講座を主催し学習機会の提供を図る。					
6	図書館運営事業 【生涯学習部 中央図書館】 継続	7年度	37,828	6年度	36,833	増減額	995
		図書館サービスとして、中央図書館ほか5館の図書館のほか、小学校に併設された市民図書室、公民館に併設された公民館図書室、自動車図書館を運営する。また、市内小学校、大学図書館、他機関とのネットワーク事業を推進する。					
7	コミュニティ・スクール推進事業 【学校教育部 学校地域連携推進課】 継続	7年度	6,751	6年度	6,751	増減額	0
		地域とともにある学校づくりを目指すため、学校と家庭、地域の代表者で構成される学校運営協議会を活用し、学校を核とした地域コミュニティづくりや、地域と学校が連携・協働した地域学校協働活動を推進する。					

【教育費】

(単位：千円)

		7年度	1,806,700	6年度	1,741,346	増減額	65,354
8	放課後保育クラブ運営事業 【生涯学習部 青少年育成課】 継続	保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生の放課後等において、家庭に代わる適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全な育成を図る。 ○7年度 入所児童数 5,913人（見込）					
9	放課後子ども教室運営事業 【学校教育部 学校地域連携推進課】 継続	7年度	351,499	6年度	363,559	増減額	▲ 12,060
		市立小学校等の空き教室等を利用して、放課後子ども教室を開室。授業の終了後等に、子どもたちの安全安心な居場所を確保し、学習の支援や体験学習等を実施する。					

【複数の款にわたり、横断的に実施するもの】

事業名【担当部署】		当初予算額及び事業概要					
		7年度	70	6年度	72	増減額	▲ 2
1	障がい者雇用事業 【総務部 人事課、生涯学習部 教育総務課】 (総務費・教育費) 継続	障がい者の法定雇用率を確保するとともに、働く意欲がありながらも、なかなか就労に結びつかない障がいのある方を会計年度任用職員として一定期間採用し、その職務経験を活かして一般企業等への就労に繋げる支援をするため、平成23年度より「チャレンジド オフィス いちかわ」を設置している。 【チャレンジド オフィス いちかわ雇用定数】 ○7年度 第1庁舎 事務補助、作業補助 8人 第2庁舎 事務補助、作業補助 4人 須和田の丘支援学校 施設管理補助 1人 【企業等への就労実績】 ○5年度 2人（第1庁舎 2人）※6年4月1日就労を含む。 ○6年度 1人（第2庁舎 1人）※7年1月末日現在 ※当初予算額については、雇用者の人件費を含んでいない。					